

**秋田県秋田港および能代港における洋上風力発電事業の  
開発可能性調査への参画について**

当社は、秋田県の公募案件「秋田港及び能代港における洋上風力発電事業」の開発可能性調査（Feasibility Study：以下、FS）を行う特別目的会社「秋田洋上風力発電株式会社」に、当社企業グループの東北自然エネルギー（株）を通じて出資参画することといたしました。

当社では、東北地方に賦存する再生可能エネルギーの導入拡大に取り組んできておりますが、本事業への参画により、地元電力会社として地域の再生可能エネルギーの導入拡大に貢献できればと考えております。

秋田県は、県内の再生可能エネルギーの導入拡大、ならびに産業振興を図るため、秋田港および能代港において洋上風力発電を行う事業者を公募し、平成27年2月5日に丸紅株式会社（以下、丸紅）が事業者として選定されております。現在、想定合計出力14.5万kW（秋田港6.5万kW、能代港8.0万kW）の着床式洋上風力発電設備を設置する計画について、丸紅を中心にFSが実施されているところですが、今回、丸紅が本年4月に設立した特別目的会社「秋田洋上風力発電株式会社」へ、当社を含めた参画事業者が出資した上で、本事業の開発主体を「秋田洋上風力発電株式会社」へ移行いたします。

また、本事業については、当社企業グループの中で再生可能エネルギー発電事業の知見を有している東北自然エネルギー（株）を通じてFSに関する協力を行うこととしております。

なお、FSの結果、事業性が見込めると判断した場合には、地域の皆さまのご理解を得た上で、建設・事業化段階に移行いたしますが、事業化以降の参画については、あらためて判断することとしております。

当社といたしましては、地域の皆さまのご理解とご協力を頂きながら、引続き東北電力グループ全体で再生可能エネルギーのさらなる導入拡大に取り組んでまいります。

以上

（別紙）秋田県秋田港および能代港における洋上風力発電事業の概要